

普及広報活動

(a) 研究成果報告会

回 / 開催日	内 容
<p>第 1 回 H11.5.10</p>	<p>第 部 事業概要</p> <p>1 . 「テラ光情報基盤技術開発の事業概要」 事業総括 中原恒雄（大阪科学技術センター 副会長）</p> <p>2 . 「テラ光情報基盤技術開発の研究概要」 研究統括 松田治和（大阪府立産業技術総合研究所所長）</p> <p>第 部 研究成果発表</p> <p>3 . 「JBX-5000SI電子ビーム描画装置によるブレース化微細回折光学素子の作製」 松下電器産業（株） 塩野照弘 大阪科学技術センター 地域COE推進室 高原浩滋、四谷 任</p> <p>4 . 「2次元共振モードフィルターの設計と試作」 大阪府立大学工学部 菊田久雄、岩田耕一</p> <p>5 . 「薄型光・電子情報システム用2次元アレイ回折光学素子の試作」 大阪科学技術センター 地域COE推進室 山田憲嗣、 大阪大学工学研究科 谷田 純、 大阪市立大学工学部 宮崎大介 ミノルタ(株) 宮武茂博、石田耕一</p> <p>6 . 「フォトリソグラフィを用いた2次元三角格子構造内蔵型面発光レーザーの作製」 京都大学工学研究科 野田 進</p> <p>7 . 「極短光パルスを用いた超高速時空間情報変換システム」 大阪大学工学研究科 小西 毅</p> <p>8 . まとめ 副研究統括 一岡芳樹（大阪大学工学研究科教授）</p>
<p>第 2 回 H12.9.19</p>	<p>1 . 開会挨拶 事業総括 中原恒雄（大阪科学技術センター副会長）</p> <p>2 . 「超高速時空間光情報変換・伝送システムの研究」 大阪科学技術センター 地域COE推進室 研究員 尾下善紀</p> <p>3 . 「連立撮像眼モジュール(TOMBO)の試作」 大阪科学技術センター 地域COE推進室 研究員 山田憲嗣</p> <p>4 . 「有効屈折率法を用いた光学フィルターの試作」 大阪科学技術センター 地域COE推進室 研究員 余 万吉</p> <p>5 . 「プラズマエッチングを用いた超微細光学素子の作製」 大阪科学技術センター 地域COE推進室 研究員 豊田 宏</p> <p>6 . 「超微細金属加工技術を用いた超微細光学素子の作製」 大阪科学技術センター 地域COE推進室 研究員 浜本哲也</p> <p>7 . 「新機能光学素子の研究開発」 大阪科学技術センター 地域COE推進室 研究員 大森滋人</p> <p>8 . 「テラ光情報基盤技術開発の今後の展望」 副研究統括 一岡芳樹（奈良工業高等専門学校長）</p> <p>9 . 閉会挨拶 研究統括 松田治和（大阪府立産業技術総合研究所所長）</p>

<p>第3回 H13.11.19</p>	<p>1. 挨拶 事業総括 中原恒雄（大阪科学技術センター副会長） 科学技術振興事業団 吉野 徹</p> <p>2. 「超高速時空間光情報変換・伝送システムの研究」 時空間情報変換システム研究グループ リーダー 小西 毅</p> <p>3. 「薄型光・電子融合情報システムの研究開発」 薄型光・電子情報システム研究グループ リーダー 谷田 純</p> <p>4. 「高速パターン識別光システムの研究開発」 高速パターン識別光システム研究グループ リーダー 松岡克典</p> <p><ポスターセッションおよびデモ機展示></p> <p>5. 「2次元超微細加工技術の開発」 2次元超微細加工技術研究グループ リーダー 菊田久雄</p> <p>6. 「3次元微細光学素子作製技術の開発」 3次元微細光学素子研究グループ リーダー 岩田耕一</p> <p>7. 「テラ光情報基盤技術開発における技術移転の進め方」 新技術エージェント 梶原孝生</p> <p>8. 閉会挨拶 研究統括 松田治和（大阪府立産業技術総合研究所所長）</p>
<p>第4回 H14.10.28</p>	<p>1. 開会挨拶 事業総括 中原恒雄（大阪科学技術センター 副会長） 科学技術振興事業団 吉野 徹</p> <p>2. 「テラ光情報基盤技術開発」研究成果の概要 副研究統括 一岡芳樹（奈良工業高等専門学校 校長）</p> <p>3. 「ULTIMATE：超高速時空間光情報変換・伝送システムとその応用」 時空間情報変換システム研究グループ リーダー 小西 毅</p> <p>4. 「TOMBO：薄型光・電子融合情報システムとその応用」 薄型光・電子情報システム研究グループ ミノルタ(株) 宮武茂博</p> <p><ポスターセッションとデモ機の展示></p> <p>5. 「複合機能回折光学素子の作製と応用」 2次元超微細加工技術研究グループ リーダー 菊田久雄</p> <p>6. 「Diffractive Optical Devices：Practice and Prospects」 Prof. R.Magnusson</p> <p>7. 「テラ光情報基盤技術開発の将来展開」 事業総括 中原恒雄（大阪科学技術センター 副会長）</p> <p>閉会挨拶 研究統括 松田治和（大阪府立産業技術総合研究所 所長）</p>

(b) 展示会

展示会名称 / 主催 / 開催日 / 開催場所 / 出展物	
1	<p>名称 : 大阪府立産業技術総合研究所 研究発表会 主催 : 大阪府立産業技術総合研究所 開催日 : H11.11.9 ~ 10 開催場所 : 大阪府立産業技術総合研究所 主な出展物 : パネル、パンフレット</p>
2	<p>名称 : 国際新技術フェア '99 主催 : 日刊工業新聞社 開催日 : H11.10.27 ~ 29 開催場所 : 東京ビッグサイト 主な出展物 : パネル、デモ機(16枚組の超微細光学素子により動画を描写)、パンフレット</p>
3	<p>名称 : 大阪府立産業技術総合研究所 研究発表会 主催 : 大阪府立産業技術総合研究所 開催日 : H12.11.21 ~ 22 開催場所 : 大阪府立産業技術総合研究所 主な出展物 : パネル、パンフレット</p>
4	<p>名称 : 「地域から発信する科学技術シンポジウム」 主催 : 財団法人 全日本地域研究交流協会 開催日 : H12.10.11 開催場所 : 大阪科学技術センター 主な出展物 : 発表と出展(パネル、パンフレット、試作機(TOMBO、光スペクトログラムスコープ、高速パターン認識光システム他))</p>
5	<p>名称 : 「地域から発信する科学技術シンポジウム(先端加工技術)」 主催 : 財団法人 全日本地域研究交流協会 開催日 : H13.6.25 開催場所 : 都市センター・コスモホール 主な出展物 : 発表と出展(パネル、パンフレット、試作光学素子)</p>
6	<p>名称 : Inter Opto 2001 主催 : 財団法人 光産業技術振興協会 開催日 : H13.7.16 ~ 19 開催場所 : 幕張メッセ 主な出展物 : パネル、試作サンプル、SEM写真、文献、パンフレット</p>
7	<p>名称 : ロボフェスタ関西 2001 主催 : ロボット創造国際競技大会関西 2001 実行委員会 開催日 : H13.7.20 ~ 29 開催場所 : 大阪国際会議場イベントホール 主な出展物 : パネル、タイガーロボット、パンフレット</p>
8	<p>名称 : 大阪府立産業技術総合研究所 研究発表会 主催 : 大阪府立産業技術総合研究所 開催日 : H13.9.26 ~ 27 開催場所 : 大阪府立産業技術総合研究所 主な出展物 : パネル、試作サンプル、SEM写真、パンフレット</p>

9	<p>名 称 : (独) 産業技術総合研究所 関西センター 研究所公開 主 催 : (独) 産業技術総合研究所 関西センター 開 催 日 : H13.9.28 開 催 場 所 : (独) 産業技術総合研究所 関西センター 主な出展物 : パネル、「見つめタイガー」ロボット、パンフレット</p>
10	<p>名 称 : 国際新技術フェア 2001 主 催 : 日刊工業新聞社 開 催 日 : H13.11.13 ~ 15 開 催 場 所 : 東京ビッグサイト 主な出展物 : パネル、デモ機(TOMBO、光スペクトログラムスコープ、見つめタイガー(高速パターン認識光システム))、試作サンプル、パンフレット</p>
11	<p>名 称 : 産学官技術移転フェア 2001 主 催 : 中小企業総合事業団、大阪府、大阪商工会議所、(社) 関西経済連合会、(社) 大阪工業会 開 催 日 : H13.12.11 ~ 12 開 催 場 所 : マイドームおおさか 主な出展物 : パネル、試作サンプル、パンフレット</p>
12	<p>名 称 : モノづくりワールド 2002 大阪 主 催 : 日刊工業新聞社 開 催 日 : H14.5.22 ~ 25 開 催 場 所 : インテックス大阪 主な出展物 : パネル、試作サンプル、パンフレット</p>
13	<p>名 称 : Inter Opto 2002 主 催 : 財団法人 光産業技術振興協会 開 催 日 : H14.7.16 ~ 19 開 催 場 所 : 幕張メッセ 主な出展物 : パネル、デモ機(TOMBO、スペクトログラムスコープ)、試作サンプル、事業紹介スライドショー、パンフレット</p>
14	<p>名 称 : 国際新技術フェア 2002 (第 4 回) ~ 産官学連携の技術交流ステージ ~ 主 催 : 日刊工業新聞社 開 催 日 : H14.9.25 ~ 27 開 催 場 所 : 東京ビッグサイト 主な出展物 : パネル、事業紹介スライドショー、試作サンプル、パンフレット</p>
15	<p>名 称 : 大阪府立産業技術総合研究所 研究発表会 主 催 : 大阪府立産業技術総合研究所 開 催 日 : H14.10.8 ~ 9 開 催 場 所 : 大阪府立産業技術総合研究所 主な出展物 : パネル、事業紹介スライドショー、試作サンプル、パンフレット</p>

(c) 新聞発表

No.	年度	新聞社(報道番組)名	報道年月日	内容
1	10	日経エレクトロニクス	No. 730, 11-16号 p.58 ~ p.61 (1998)	光学部品を根本から変えるフォトニック結晶に注目集まる
2	10	日本経済新聞	6月11日号(1998)	光素子 産学官で開発 民間6社や大阪、京都大学などを結集、産官学で光情報システムの共同開発に乗り出す
3	10	日刊工業新聞	7月8日号	3次元フォトニクス結晶 光の波長帯で実現
4	10	日刊工業新聞	7月14日号(1998)	テラ光情報基盤技術5年後めどに確立へ、地域結集型共同研究に着手
5	10	O plus E	1998年8月	大阪府地域結集型共同研究事業「テラ光情報基盤技術開発」の紹介
6	10	産経新聞	9月26日号(1998)	研究成果、製品開発に進む「産学連携」
7	10	電子情報通信学会誌 ニュース欄	vol.81, No.9, p.979, 1999年	三次元フォトニック結晶を光の波長帯で実現
8	10	日経エレクトロニクス	No.736, 2-8号p.25 (1999)	波長1~3umの光でバンドギャップ生じるフォトニック結晶、京都大学工学研究科の野田助教授らが作製
9	10	Physics Today	January Issue, 1999, p.18	- Search and Discovery -, "Visible Progress Made in Three-Dimensional Photonic Crystals"
10	11	日刊工業新聞	4月1日号(1999)	「京大 面発光レーザー フォトニック結晶で作製」
11	11	日刊工業新聞	4月6~9日号(連載)	フォトニック結晶, 光ICの決め手: 1. "超小型化"実現に期待 2. 「3次元構造」実現競う 3. 強い異方・分散性 超短パルスも可能 4. "光部品"全てに波及
12	11	日経エレクトロニクス	4-19号(1999)	出射角が1.8度ときわめて小さい面発光半導体レーザー, 京都大学の野田助教授らがフォトニック結晶使い試作
13	11	Physics Today	September Issue, 1999	- Search and Discovery -, "Lasing demonstrated in tiny cavities made with photonic crystals"
14	11	日経産業新聞	8月28日号	野茂投手のフォークもキャッチ、画像情報を高速処理、東大グループロボット開発
15	11	パリティ	10月号(掲載予定)	急進展する3次元フォトニクス結晶
16	12	日刊工業新聞	7月26日号(2000)	テラ光情報システム-基板技術開発に総額20億円投入 精細画像処理を高速化、大容量通信に道
17	12	日刊工業新聞	10月19日号(2000)	キーマンに聞く 地域結集型共同研究事業 大阪 中原恒雄氏 光の特性で動画像通信
18	12	日経産業新聞	1月24日号(2001)	テクノロジー超克 大容量時代兆の争い、1000兆も視野に
19	13	日経産業新聞	6月22日号(2001)	素子表面の凸凹少なく 大阪市立工業研究所など レジスト剤を開発
20	13	日刊工業新聞	6月22日号(2001)	光学素子作製用 ポジ型電子線レジスト開発 大阪市工研 高感度、高耐熱性を実現
21	13	宮崎日日新聞	6月28日号(2001)	~無限の可能性を追求、21世紀は「光の時代」~ 新しい「光」情報システム開発へ
22	14	O plus E	2002年9月	先端光ファクトリーが共同利用センターとして開放
23	14	化学工業日報	9月30日号(2002)	超高感度の新規レジスト開発 ポリシロキサン化合物応用、大阪府立産技研など
24	14	NHK	11月13日20:45	大阪版ニュース~記者説明会の様子~
25	14	iJAMP NEWS 時事通信	ネット配信 2002/11/13 22:34:00	世界最速の光通信システム実験に成功=関西の産官学共同プロジェクト

No.	年度	新聞社(報道番組)名	報道年月日	内容
26	14	毎日新聞	11月14日号(2002)	1秒で映画1000本送信 阪大など開発、光通信速度15倍に
27	14	日本経済新聞	11月14日号(2002)	超高速通信を開発 地域結集型共同研究、大阪府など成果発表
28	14	日刊工業新聞	11月14日号(2002)	世界最高15テラビット超 超高速情報通信、全光型システム開発、大阪府地域型共同研究プロ
29	14	日本工業新聞	11月14日号(2002)	極短光パルス信号を計測 JSTテラ光情報事業で成果
30	14	日経産業新聞	11月14日号(2002)	地域結集型研究、大阪府が成果発表、超高速光通信技術など
31	14	化学工業新聞	11月25日号(2002)	テラ光情報基盤技術開発プロ終了、新光学素子など成果、大阪府の地域結集型共同研究事業、経済再生に寄与へ
32	14	毎日新聞	12月4日号(2002)	「複眼」思考で極薄デジカメ 阪大、企業が共同開発、厚さ約2ミリ カード並み
33	14	日経産業新聞	12月5日号(2002)	阪大など薄型の画像センサー、複数レンズ使い個人認証に活用
34	14	KIPPO NEWS	Vol.9 No.406(2002年12月11日)	関西の産官学が結集し、次世代の情報通信の基盤技術を開発 大阪府地域結集型共同研究事業で